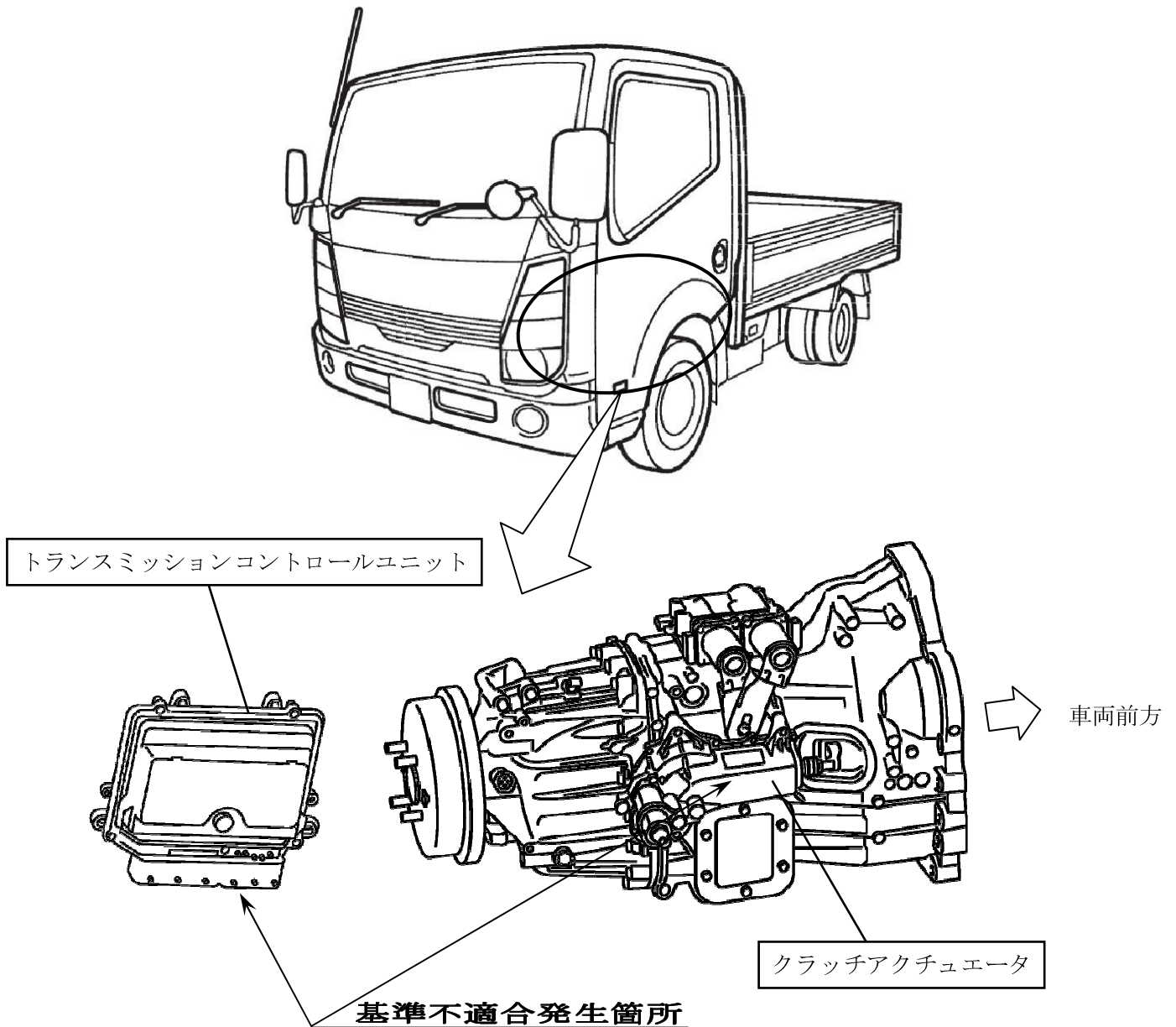


改善箇所説明図 ④



自動 6 速マニュアルモードトランスミッションにおいて、クラッチ作動用アクチュエータの制御プログラムが不適切なため、クラッチ作動時にクラッチアクチュエータ内のモータに過電流が流れ、モータ内のブラシホルダが過熱してブラシが固着するため、クラッチが作動せず、警告灯が点灯するとともに保護制御によりギヤを固定して、変速できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、トランスミッションコントロールユニットをクラッチ作動用アクチュエータの制御を変更した対策プログラムに書き換える。尚、故障診断にてクラッチアクチュエータ異常が検出された場合は、当該クラッチアクチュエータを新品と交換する。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注： は、修正する部品を示す。